

7月の天候

2016年（平成28年）7月の特徴：

東・西日本、沖縄・奄美は高温、北日本の気温は平年並

東日本以西は、暖かい空気に覆われたため月平均気温は高く、特に沖縄・奄美では平年差+0.9で1946年の統計開始以来1位タイの高温だった。一方、北日本では寒気の影響を受ける時期があったため、月平均気温は平年並だった。

東日本太平洋側と東北地方の降水量は少なかった

東日本太平洋側と東北地方では、梅雨前線の影響が弱く降水量が少なかった。

九州南部の降水量はかなり多かった

九州南部では、月の前半はたびたび大雨となったため、月降水量はかなり多かった。

1 概況

月の前半は、本州付近に南からの暖かく湿った空気が流れ込みやすく、梅雨前線の活動が西日本付近で活発だったため、西日本では九州を中心に所々で大雨となり、九州南部の月降水量はかなり多くなった。また、日本海から北日本付近を低気圧がたびたび通過したため、北日本日本海側でも大雨となった所があった。一方、東日本付近では梅雨前線の活動は全般に不活発だったため、東日本太平洋側と東北地方の月降水量は少なかった。月の後半は、本州付近は北に偏った高気圧に覆われたため、北日本日本海側を中心に日本海側で晴れの日が多かった一方、北・東日本太平洋側では冷たく湿った東よりの風の影響で曇りの日が多かった。月の終わりころは、本州付近は太平洋高気圧に覆われ、東北以南では晴れたが、北海道では前線や低気圧の影響で雨が降り、大雨となった所があった。

沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、7日～8日にかけて沖縄の南を西北西へ進んだ台風第1号や南からの暖かく湿った気流の影響で月降水量は多かった。

気温は、北日本では、月の初めや終わり頃は暖かい空気に覆われて高温だったが、上旬の中頃の寒気や月の後半に冷たく湿った東よりの風の影響を受けた影響で、月平均気温は平年並となった。東日本では、月の前半は暖かい空気に覆われて高温だったが、月の後半は冷たく湿った東よりの風の影響で低温となる時期があり、気温の変動が大きく、月平均気温は高かった。西日本では、上旬と月の終わり頃に暖かい空気に覆われ猛暑日となった所もあり、月平均気温は高かった。沖縄・奄美では、台風第1号等の影響があった上旬の後半を除いて、太平洋高気圧に覆われて晴れて暖かい空気に覆われたため、月平均気温は平年差+0.9で1946年の統計開始以来1位タイの高温となった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

沖縄・奄美ではかなり高く、東・西日本で高かった。久米島（沖縄県）では月平均気温の高い方から1位の値を更新し、与那国島、西表島、名護（以上、沖縄県）では1位タイの値を記録した。北日本では平年並だった。

(2) 降水量

北日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、北・東日本太平洋側で少なかった。白河（福島県）では、月降水量の少ない方から1位の値を更新した。東日本日本海側、西日本で平年並だった。

(3) 日照時間

北日本日本海側、西日本、沖縄・奄美で多く、北日本太平洋側、東日本で平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2016年7月）

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.4 (0)	101 (0) 日 122 (+) 太 83 (-)	108 (0) 日 113 (+) 太 104 (0)	北海道	0.4 (0)	132 (+) 日 142 (+) オ 137 (+) 太 117 (+)	108 (0) 日 118 (+) オ 111 (0) 太 93 (0)
				東北	0.5 (0)	60 (-) 日 81 (-) 太 45 (-)*	109 (0) 日 107 (0) 太 110 (0)
東日本	0.5 (+)	71 (-) 日 100 (0) 太 63 (-)	112 (0) 日 108 (0) 太 113 (0)	関東甲信	0.5 (+)	61 (-)	111 (0)
				北陸	0.7 (+)	100 (0)	108 (0)
西日本	0.8 (+)	87 (0) 日 76 (0) 太 97 (0)	114 (+) 日 116 (+) 太 113 (+)	東海	0.4 (0)	66 (-)	117 (+)
				近畿	0.7 (+)	67 (-) 日 91 (0) 太 58 (-)	116 (+) 日 111 (0) 太 117 (+)
				中国	0.9 (+)	58 (-) 陰 49 (-) 陽 69 (0)	109 (0) 陰 108 (0) 陽 110 (0)
				四国	0.7 (+)	78 (0)	118 (+)
				九州北部	0.9 (+)	83 (0)	119 (+)
				九州南部 ・奄美	0.5 (+) 本 0.4 (+) 奄 0.8 (+)	160 (+)* 本 166 (+)* 奄 135 (+)	108 (0) 本 107 (0) 奄 111 (+)
沖縄・奄美	0.9 (+)*	113 (+)	109 (+)	沖縄	0.9 (+)*	104 (0)	108 (+)

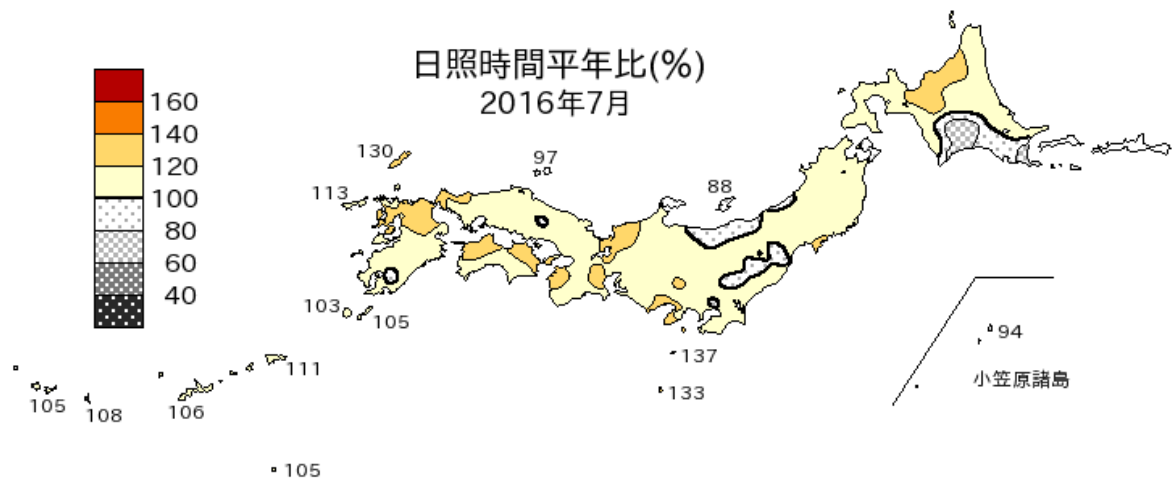
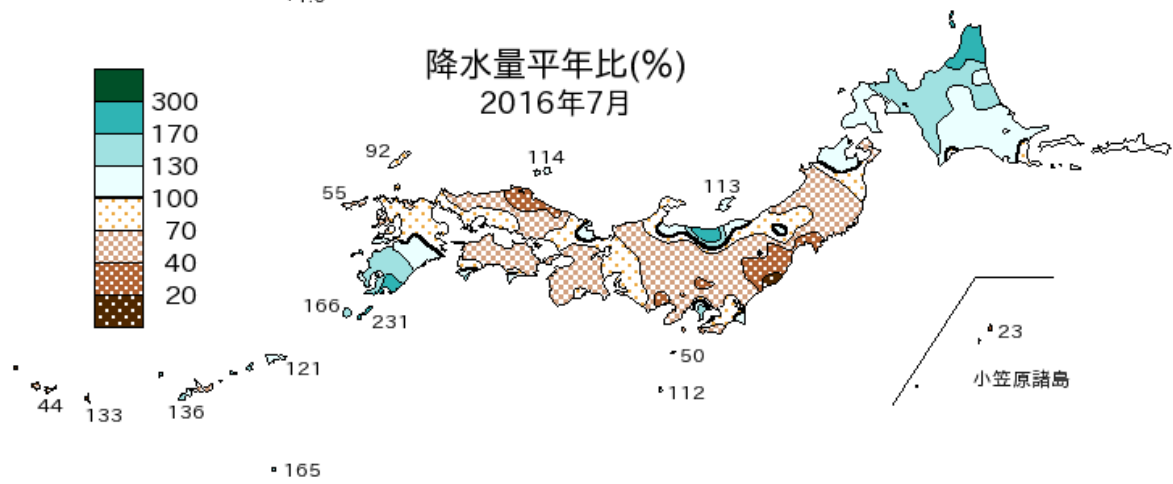
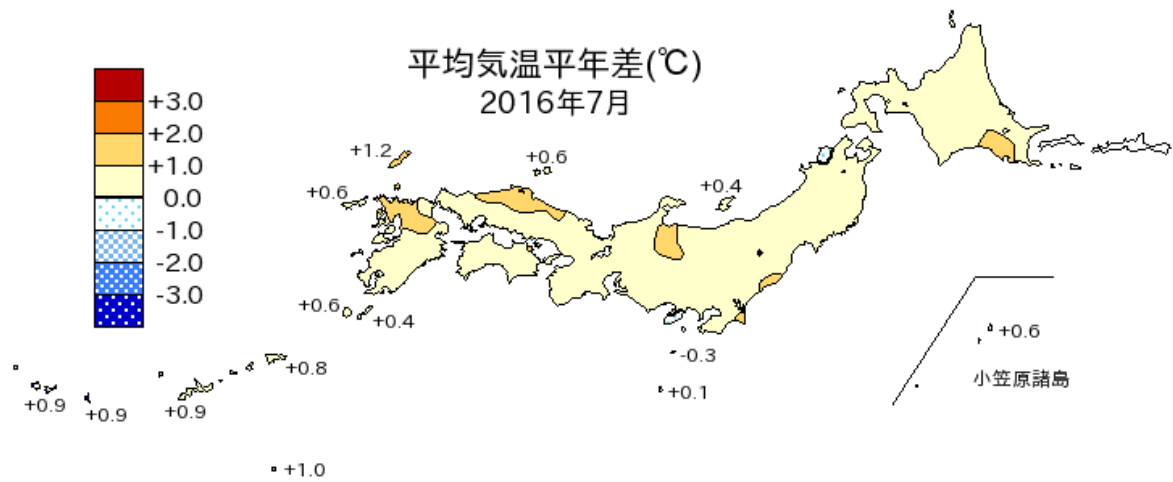
階級表示 - :低い(少ない) 0 :平年並 + :高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2016年7月）



3 旬別の天候経過

上旬：旬の中頃までは梅雨前線が日本海に停滞し、前線上の低気圧が発達しながら北日本を通過した。このため、北日本から東日本日本海側では曇りや雨の日が多く、2日～3日や6日は北日本の所々で大雨となった。一方、日本の南では太平洋高気圧が強まり、沖縄・奄美付近から本州南岸を覆ったため、東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では晴れの日が多かった。旬の終わり頃は、梅雨前線が東・西日本付近に停滞し、台風第1号が7日～8日にかけて沖縄の南を西北西に進み8日に台湾に上陸した後、9日には華南に進み消滅した。このため本州付近には南から暖かく湿った空気が流れ込み、全国的に雨が降り西日本太平洋側では九州を中心に大雨となった所があった。

西日本と沖縄・奄美の気温は、強い日射や南からの暖かい空気に覆われたためかなり高かった。

旬平均気温は、西日本、沖縄・奄美ではかなり高く、北・東日本で高かった。

旬降水量は、北日本日本海側、沖縄・奄美ではかなり多く、西日本太平洋側で多かった。一方、東日本太平洋側で少なく、北日本太平洋側、東・西日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側、西日本で多く、北日本、東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

中旬：東・西日本では、旬の中頃まで梅雨前線が本州付近に停滞したため曇りや雨の日が多く、西日本付近で前線活動が活発化したため、九州を中心に大雨となった所があった。旬の終わり頃は、梅雨前線の活動が弱まり、西日本を中心に高気圧に覆われたが、湿った気流や上空の寒気の影響で、にわか雨や雷雨となった所があった。北日本では、低気圧と高気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、南からの暖かく湿った気流の影響で、旬の初めと終わり頃は曇りや雨の所があった。

なお、九州南部、九州北部、四国、中国、近畿、東海の各地方では、18日頃に梅雨明けした(速報値)。

旬平均気温は、沖縄・奄美ではかなり高く、北・東・西日本で平年並だった。

旬降水量は、北・東日本太平洋側で少なく、北・東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本、東日本太平洋側で多く、東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美で平年並だった。

下旬：旬の中頃までは本州付近は北に偏った高気圧に覆われたため、北日本日本海側を中心に日本海側で晴れの日が多かったが、26日～27日は気圧の谷の影響で、東日本日本海側では記録的な大雨となった所があった。一方、北・東日本太平洋側では冷たく湿った東よりの風の影響で曇りの日が多く低温となった。旬の終わり頃は、本州付近は太平洋高気圧に覆われ、東北以南では晴れて猛暑日となった所があったが、北海道では前線や低気圧の影響で雨が降り、大雨となった所があった。

沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われたため、晴れの日が多く気温がかなり高かった。

なお、北陸地方では22日頃、関東甲信地方は28日頃、東北地方は29日頃に梅雨明けした(速報値)。

旬平均気温は、東日本で低く、北・西日本で平年並だった。一方、沖縄・奄美ではかなり高か

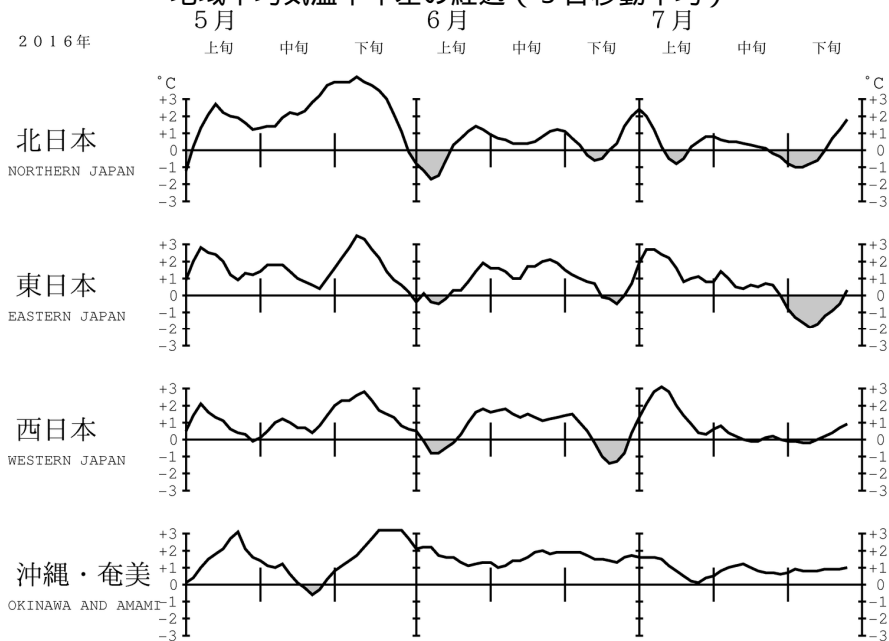
った。

旬降水量は、西日本、沖縄・奄美で少なかった。一方、北・東日本日本海側で多く、北・東日本太平洋側では平年並だった。

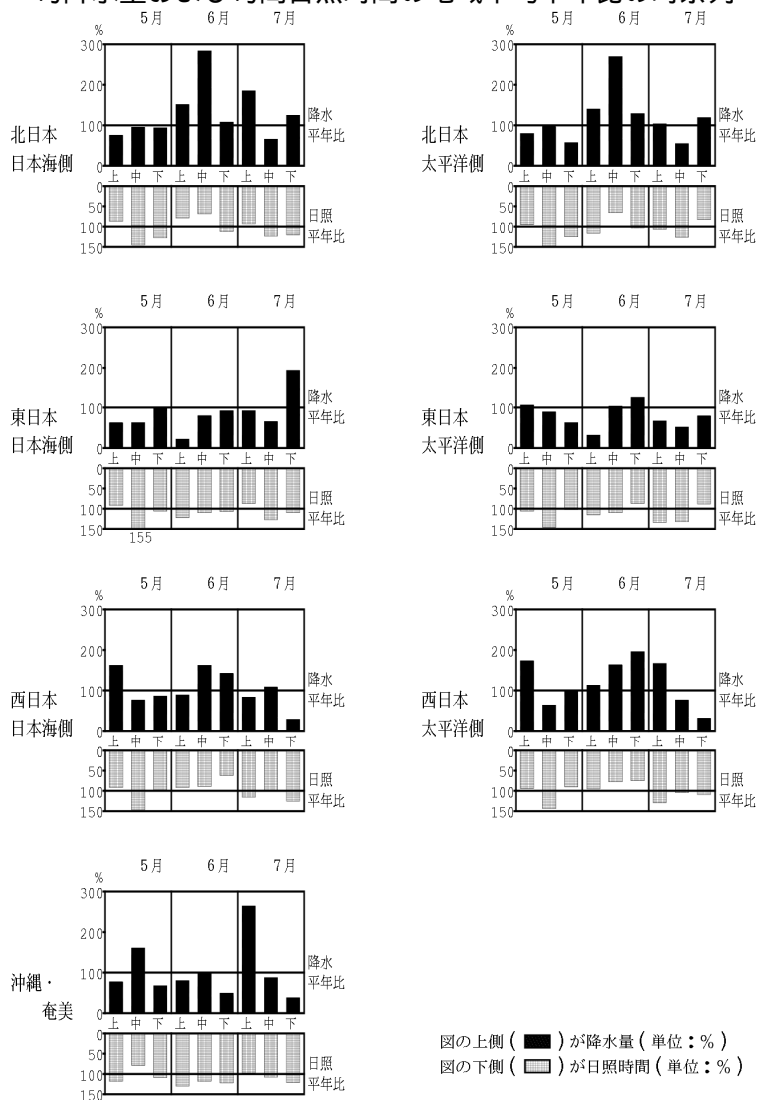
旬間日照時間は、北・西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、北・東日本太平洋側で少なく、東日本日本海側、西日本太平洋側で平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

2016年

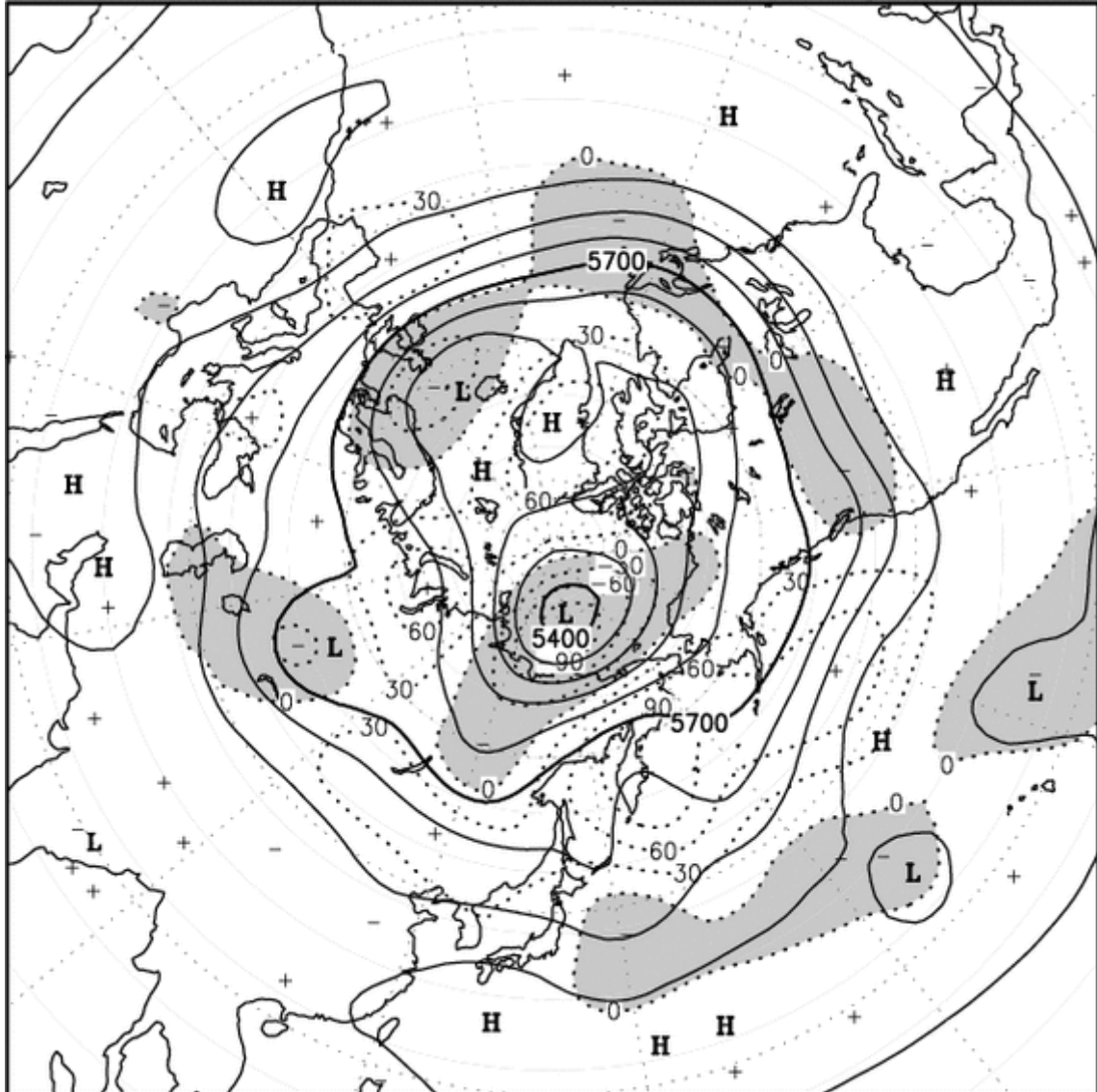


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本の南では高度が高く、亜熱帯高気圧は強かった。また、カムチャツカ半島付近を中心に日本の北でも高度が高かった一方、日本の東では負偏差が広がった。このため、沖縄・奄美地方を中心に暖かい空気に覆われやすかった一方、北・東日本太平洋側を中心に寒気の影響を受ける時期があった。



2016年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2016年7月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	20.7	(+0.2)	118.5	(146)	+	8	211.1 (128) +
稚内	17.4	(+0.6)	154.0	(170)	+	8	164.1 (112)
北見枝幸	16.2	(+0.1)	198.0	(179)	+	12	136.0 (106)
旭川	20.7	(+0.5)	139.5	(128)	+	11	189.0 (117) +
留萌	19.5	(+0.3)	150.0	(154)	+	9	223.3 (132) +
羽幌	19.6	(+0.4)	197.5	(175)	+	10	214.4 (125) +
岩見沢	19.7	(0.0)	143.5	(140)	+	12	189.2 (123) +
倶知安	19.3	(+0.1)	130.5	(136)	+	8	154.6 (105)
小樽	19.9	(+0.1)	114.0	(144)	+	9	191.7 (117) +
寿都	19.1	(+0.2)	114.5	(130)	+	11	174.4 (112)
網走	17.6	(+0.5)	93.5	(107)		6	190.1 (113)
紋別	16.9	(+0.3)	142.5	(143)	+	12	158.2 (108)
雄武	16.3	(+0.3)	126.0	(117)	+	13	156.7 (117) +
釧路	16.7	(+1.4)	160.5	(126)	+	9	95.9 (89) -
根室	14.7	(+0.5)	114.5	(94)		9	85.6 (76) -
帯広	18.4	(+0.1)	131.0	(123)		10	90.1 (77) -
広尾	16.7	(+0.8)	164.5	(95)	+	12	78.8 (75) -
室蘭	18.1	(+0.2)	167.5	(101)		14	128.1 (100)
苫小牧	18.0	(+0.4)	228.0	(136)	+	13	100.8 (102)
浦河	17.5	(+0.3)	209.5	(144)	+	12	130.4 (119) +
函館	20.3	(+0.6)	147.5	(113)		9	138.6 (102)
江差	20.2	(+0.1)	131.5	(101)		11	155.3 (110)
青森	21.5	(+0.4)	132.5	(113)		9	174.7 (110) +
深浦	21.2	(-0.1)	157.5	(105)		12	158.4 (101)
むつ	19.8	(+0.3)	89.0	(59)	-	9	128.7 (98)
八戸	20.4	(+0.3)	113.5	(83)		8	166.4 (112) +
秋田	23.5	(+0.6)	102.0	(54)	-	8	177.7 (118) +
盛岡	22.3	(+0.5)	101.0	(54)	-	6	144.2 (112)
大船渡	21.7	(+0.7)	107.0	(52)	-	9	159.5 (120) +
宮古	20.2	(+0.4)	109.5	(69)	-	10	157.1 (117) +
仙台	23.0	(+0.8)	56.0	(31)	- *	9	130.5 (109)
石巻	22.2	(+0.8)	52.5	(35)	- *	5	167.3 (121) +
山形	23.5	(+0.2)	167.0	(106)		10	151.7 (106)
新庄	22.9	(+0.5)	156.5	(79)		8	151.5 (113) +
酒田	23.7	(+0.4)	116.5	(56)	-	12	155.1 (95)
福島	24.1	(+0.5)	47.0	(29)	- *	9	121.4 (98)
若松	24.1	(+0.6)	94.0	(53)	-	12	169.6 (106)
白河	22.2	(0.0)	54.0	(25)	- *	10	115.9 (95)
小名浜	23.4	(+1.4)	23.0	(15)	- *	7	175.8 (119)
水戸	24.2	(+0.7)	79.5	(59)	-	8	167.2 (119)
館野(つくば)	24.4	(+0.5)	95.5	(75)		8	146.1 (105)
宇都宮	24.2	(0.0)	81.0	(39)	- *	13	100.0 (88)
日光	17.8	(+0.1)	146.5	(53)	- *	15	126.2 (117) +

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	25.4	(+0.3)	108.0	(55)	-*	12	144.0 (104)
熊谷	25.5	(+0.2)	62.5	(39)	-*	7	134.9 (99)
秩父	24.4	(+0.4)	60.5	(36)	-*	9	141.4 (112)
東京	25.4	(+0.4)	81.5	(53)	-	10	143.7 (98)
大島	24.4	(+0.3)	108.0	(44)	-	6	185.1 (130) +
三宅島	24.7	(-0.3)	104.0	(50)	-	4	242.2 (137) +*
八丈島	25.0	(+0.1)	252.5	(112)	-	10	157.8 (133) +
父島	28.1	(+0.6)	18.5	(23)	-	6	234.6 (94) -
千葉	25.4	(+0.4)	94.5	(77)	-	11	155.6 (102)
銚子	24.3	(+1.4)	138.0	(116)	+	7	197.9 (120)
館山	24.9	(+0.1)	120.0	(69)	-	5	181.6 (106)
勝浦	24.2	(+0.7)	79.0	(48)	-	7	186.8 (120)
横浜	25.4	(+0.4)	290.0	(172)	+	9	169.2 (104)
長野	24.7	(+0.9)	79.0	(59)	-	9	180.7 (107)
松本	24.8	(+1.2)	64.0	(46)	-	11	186.7 (109)
諏訪	23.5	(+0.8)	124.0	(65)	-	11	195.8 (118) +
軽井沢	19.9	(+0.4)	94.5	(50)	-	9	148.4 (108)
飯田	24.7	(+0.8)	97.0	(45)	-	8	192.4 (114) +
甲府	26.3	(+0.8)	75.5	(57)	-	9	200.6 (122) +
河口湖	21.9	(+0.6)	58.5	(36)	-*	7	167.3 (117) +
静岡	26.0	(+0.3)	78.0	(28)	-*	3	187.0 (121) +
浜松	26.4	(+0.7)	166.0	(87)	+	5	202.0 (114) +
御前崎	24.9	(+0.1)	120.0	(57)	-	3	223.4 (121) +
三島	25.9	(+0.3)	107.5	(51)	-	5	178.6 (124) +
石廊崎	24.0	(-0.2)	110.5	(59)	-	4	222.4 (131) +
網代	24.5	(-0.3)	149.0	(62)	-	7	168.0 (111)
名古屋	27.0	(+0.6)	170.0	(83)	-	8	183.0 (111) +
伊良湖	26.2	(+0.6)	97.5	(67)	-	5	223.9 (116) +
岐阜	27.0	(+0.5)	184.5	(71)	-	9	181.8 (109)
高山	24.0	(+1.0)	133.5	(58)	-	9	150.6 (103)
津	26.8	(+0.5)	119.0	(66)	-	6	213.5 (122) +
上野	26.3	(+1.0)	111.0	(58)	-	7	192.5 (126) +
尾鷲	25.8	(+0.4)	281.5	(71)	-	11	178.8 (115) +
四日市	25.7	(+0.6)	216.5	(102)	-	10	185.1 (116) +
新湊	24.6	(+0.1)	194.5	(101)	-	10	152.0 (95)
相川	24.0	(+0.4)	194.5	(113)	-	11	144.3 (88)
高田	25.1	(+0.5)	405.5	(193)	+	13	135.5 (88) -
富山	26.0	(+1.1)	320.5	(133)	+	12	172.8 (117)
伏木	25.5	(+0.9)	169.5	(73)	-	14	178.5 (117) +
金沢	26.2	(+0.9)	160.0	(69)	-	10	190.7 (120)
輪島	24.7	(+0.8)	176.0	(87)	-	12	145.4 (93)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	()	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(%)	
福井	26.4	(+0.8)	+	104.5	(45)	-	9	187.9	(125)	+
	敦賀	26.4	(+0.6)	+	163.5	(84)		10	193.5	(132)
彦根	26.3	(+0.7)	+	157.0	(72)		11	206.1	(123)	+
京都	27.8	(+1.0)	+	102.5	(47)	-	8	159.1	(112)	+
	舞鶴	26.1	(+0.6)	+	207.5	(115)		12	160.0	(108)
大阪	28.0	(+0.6)	+	66.0	(42)	-	7	214.1	(118)	+
神戸	27.6	(+0.8)	+	84.0	(55)	-	8	224.1	(115)	+
	豊岡	26.2	(+0.7)	+	153.0	(85)		12	151.5	(102)
姫路	26.6	(+0.6)	+	164.5	(99)		10	200.9	(116)	+
	洲本	25.9	(+0.6)		78.5	(56)	-	4	241.8	(121)
奈良	26.6	(+0.8)	+	99.0	(60)	-	7	186.4	(115)	+
和歌山	27.8	(+0.8)	+	69.0	(48)	-	5	255.0	(123)	+
	潮岬	26.0	(+0.5)		172.5	(59)		4	224.6	(119)
岡山	27.5	(+0.3)		83.5	(52)	-	6	192.0	(112)	
	津山	25.7	(+0.7)	+	139.0	(56)	-	11	143.8	(98)
広島	27.7	(+0.6)	+	199.5	(77)		11	192.5	(107)	
	呉	27.0	(+0.8)	+	175.0	(77)		6	212.3	(115)
福山	27.0	(+0.8)	+	145.5	(82)		6	231.7	(117)	+
松江	26.6	(+1.3)	+	77.0	(31)	-	7	177.0	(106)	
	西郷	24.8	(+0.6)	+	251.0	(114)		11	155.9	(97)
浜田	26.3	(+1.1)	+	124.0	(45)	-	9	210.5	(119)	+
鳥取	26.8	(+1.1)	+	73.0	(36)	-*	12	182.3	(112)	
	米子	26.9	(+1.3)	+	73.0	(30)	-*	10	189.1	(110)
境	26.7	(+1.2)	+	81.0	(35)	-	8	186.4	(106)	
徳島	27.3	(+0.7)	+	85.0	(57)	-	6	234.3	(120)	+
高松	28.1	(+1.1)	+	60.0	(42)	-	4	233.4	(120)	+
	多度津	27.2	(+0.7)	+	80.0	(56)		4	252.9	(123)
松山	27.8	(+0.9)	+	117.5	(61)		8	250.0	(130)	+
	宇和島	27.2	(+0.7)	+	152.0	(64)	-	7	242.4	(121)
高知	27.5	(+0.8)	+	173.5	(53)	-	8	201.1	(114)	+
	宿毛	26.9	(+0.7)	+	228.0	(91)		7	229.9	(115)
清水	26.7	(+0.3)		333.5	(157)	+	8	226.7	(110)	
	室戸岬	25.3	(+0.5)	+	305.5	(119)	+	8	195.9	(105)
山口	27.0	(+0.8)	+	243.0	(75)		9	185.0	(115)	+
	下関	27.1	(+0.8)	+	271.5	(95)		10	225.1	(129)
萩	26.7	(+0.8)	+	144.0	(54)		9	206.8	(123)	+
福岡	28.3	(+1.1)	+	179.5	(65)		7	230.0	(133)	+
	飯塚	27.3	(+0.9)	+	289.0	(87)		11	203.0	(123)

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級		
	()	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)	(%)
大分	27.3	(+0.8)	+	223.0	(88)	7	205.7	(112)	+
日田	27.8	(+1.2)	+	284.0	(85)	10	214.5	(130)	+
長崎	27.6	(+0.8)	+	178.5	(57)	-	220.0	(123)	+
厳原	26.3	(+1.2)	+	337.0	(92)	9	174.3	(130)	+
平戸	25.9	(+1.0)	+	274.5	(76)	8	140.6	(91)	
佐世保	27.7	(+1.1)	+	286.5	(82)	9	222.2	(131)	+
雲仙岳	23.1	(+0.7)	+	386.0	(73)	11	123.5	(112)	+
福江	26.7	(+0.6)	+	173.0	(55)	-	181.5	(113)	
佐賀	28.3	(+1.5)	+*	248.0	(73)	9	201.9	(119)	+
熊本	28.2	(+0.9)	+	389.5	(97)	13	218.4	(118)	+
阿蘇山	20.9	(+0.9)	+	693.0	(103)	13	134.3	(115)	+
人吉	26.5	(+0.6)	+	626.0	(133)	+	176.1	(102)	
牛深	27.4	(+0.5)	+	297.5	(96)	11	229.8	(117)	+
宮崎	27.5	(+0.2)		388.5	(126)	+	220.8	(107)	
延岡	26.6	(+0.5)	+	332.5	(126)	+	213.9	(110)	+
都城	26.9	(+0.4)	+	647.5	(174)	+	164.8	(93)	
油津	27.2	(0.0)		588.0	(219)	+*	212.2	(107)	
鹿児島	28.6	(+0.5)	+	493.5	(155)	+*	218.6	(115)	+
阿久根	27.0	(+0.6)	+	572.5	(175)	+	239.8	(116)	+
枕崎	27.4	(+0.5)	+	338.5	(124)	+	231.1	(110)	+
屋久島	27.5	(+0.6)	+	516.5	(166)	+	227.0	(103)	
種子島	27.8	(+0.4)	+	502.0	(231)	+*	240.2	(105)	
名瀬	29.5	(+0.8)	+	244.5	(121)	+	233.0	(111)	+
沖永良部	29.2	(+0.8)	+	174.5	(148)	+	306.9	(111)	+
那覇	29.8	(+0.9)	+*	193.0	(136)	+	253.0	(106)	
名護	29.6	(+0.8)	+*	101.0	(67)	12	252.2	(103)	
久米島	29.8	(+1.0)	+*	167.0	(140)	+	277.8	(109)	+
宮古島	29.6	(+0.9)	+*	173.5	(133)	+	265.8	(108)	
石垣島	30.4	(+0.9)	+*	57.5	(44)	13	278.4	(105)	
西表島	29.7	(+0.8)	+*	90.5	(64)	8	295.8	(117)	+
与那国島	29.7	(+0.9)	+*	94.5	(68)	8	289.8	(112)	+
南大東島	29.5	(+1.0)	+*	166.0	(165)	+	292.7	(105)	

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2016年7月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	与那国島	29.7 =	+0.9	29.7 (2007)	1957	28.8
	西表島	29.7 =	+0.8	29.7 (2007)	1954	28.9
	久米島	29.8	+1.0	29.7 (2007)	1958	28.8
	名護	29.6 =	+0.8	29.6 (2001)	1967	28.8
2	南大東島	29.5	+1.0	29.7 (1991)	1942	28.5
3	石垣島	30.4	+0.9	30.7 (1956)	1897	29.5
	那覇	29.8	+0.9	29.9 (2003)	1910	28.9

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	油津	588.0	219	981.0 (1993)	1949	268.1

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	白河	54.0	25	66.0 (1970)	1940	216.5
3	秩父	60.5	36	53.0 (1990)	1926	167.2

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	西表島	295.8	117	337.9 (2003)	1959	253.2

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に「」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用い
なかつた値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計
値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは 1981~2010 年の 30 年間の値を平均したものである。